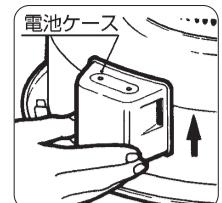




## 適合する機器の型式表 の 参照③ の機種



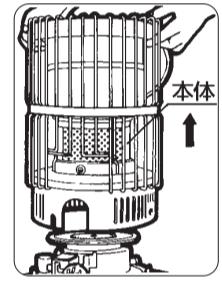
1 油タンク側面の電池ケースを半分程まっすぐ持ち上げて取りはずし、乾電池を取り出してください。



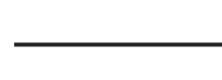
2 セットつまみを「●」印方向(↖)に回して、対震自動消火装置を作動させてください。



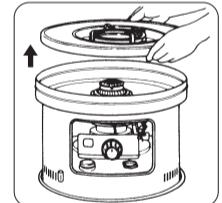
3 本体と油タンクの接合部の体止めねじ3本を取りはずしてください。



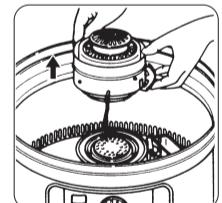
4 本体をゆっくり持ち上げて取りはずしてください。



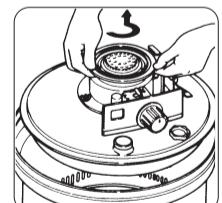
## 適合する機器の型式表 の 参照⑤ の機種



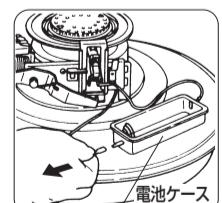
1 反射板、上面板を取りはずしてください。乾電池を、電池ケースから取りはずしてください。



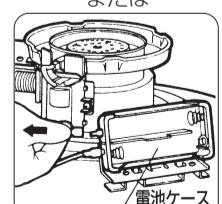
2 燃焼筒を取り出してください。



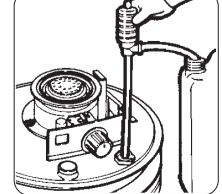
3 しん調節器の上部を持って、左に回してから持ち上げ、油タンクを取り出します。



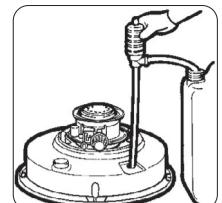
4 電池ケースに差し込んでいる(2箇所)コードを引き抜いてください。



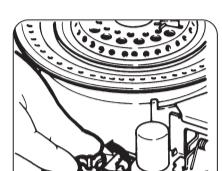
5 給油口ふたを取りはずし、市販の給油ポンプの吸込側を油タンクに差し込んで、油タンク内の灯油を抜き取ってください。



6 給油口ふたを取りはずし、市販の給油ポンプの吸込側を油タンクに差し込んで、油タンク内の灯油を抜き取ってください。



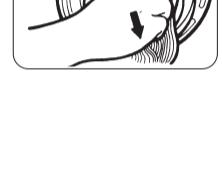
5 給油口ふたを取りはずし、市販の給油ポンプの吸込側を油タンクに差し込んで、油タンク内の灯油を抜き取ってください。残った灯油は、布切れなどで吸い取ってください。置台のほこり、ごみを取りのぞいてください。



6 しん調節器の蝶ナット3本を取りはずし、しん調節器を上に持ち上げて取りはずしてください。



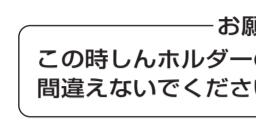
7 古いしんを四つ折りにするようにして、しんのガイドピン(3箇所)をしん調節器からはずし、しんを下へ引き抜いてください。



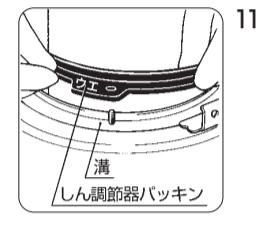
8 しん調節器内側のみぞの穴と、しんホルダーの穴を合わせてください。



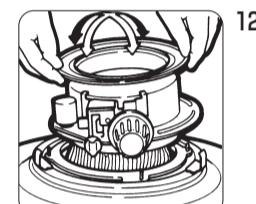
9 新しいしんを軽く四つ折りにして、しんホルダーの穴と、しん調節器のみぞの穴にしんのガイドピンを3箇所を差し込んでください。しんホルダーを変形させないように注意してください。



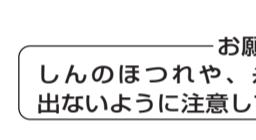
10 しんをしん調節器の内側に指で押しつけながら充がなつかせてください。充分になつかせないと、対震自動消火装置が作動した時に、しんが下がらないことがあります。



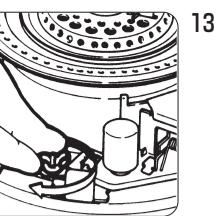
11 しん調節器パッキンが正しくセットされているか確認してください。しん調節器パッキンの表示(ウエ)位置を合わせて取り付けてください。



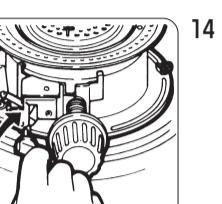
12 しんの下部を広げ、油タンクとしん調節器にしんをなつかせるために、前後左右に動かしながらしん調節器をはめ込んでください。



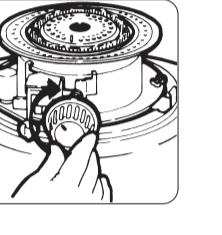
13 お願い しんのほつれや、糸が油タンク外に出ないように注意してください。



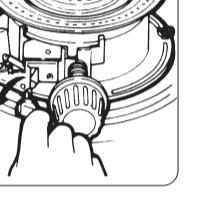
13 しん案内筒としん調節器の隙間が全周揃っている所で、しん調節器の蝶ナット3本で均等に締めてください。1箇所のみを締め付けるのではなく、均等に徐々に締めてください。しん調節器の上面としん案内筒の上面(燃焼筒の面)の高さが揃っていることを確認してください。(揃いが悪いと炎が片燃えします。)



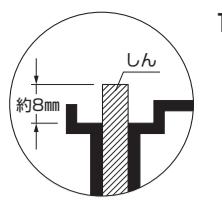
14 セットつまみを「○」印方向(↗)に回して、対震自動消火装置をセットし、しん調節つまみを右(⌚)に止まるまで回して、しんを上げてください。



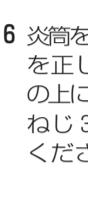
15 炎筒をかぶせ、燃焼筒を正しくしん調節器の上にのせて、体止めねじ3本で固定してください。



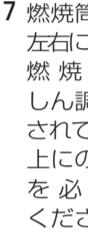
16 燃焼筒つまみを軽く左右に2~3回動かし、燃焼筒が正しくしん調節器にセットされているかしんの上にのっていないかを必ず確かめてください。



15 しんを最大に上げた時、しんの高さは標準(てるてるつまみの①の穴に固定ピンの凸部を入れてください。)で約8mmです。しんが約8mmの高さに均一に揃っていることを確認してください。しん上端の糸のほつれ等は、はさみで取り除き、きれいに整理してください。10ページの横のしん高さ確認ゲージを使用して、しんの高さを確認してください。



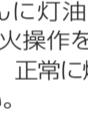
16 炎筒をかぶせ、燃焼筒を正しくしん調節器の上にのせて、体止めねじ3本で固定してください。



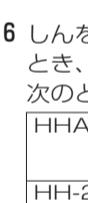
17 燃焼筒つまみを軽く左右に2~3回動かし、燃焼筒が正しくしん調節器にセットされているかしんの上にのっていないかを必ず確かめてください。



18 乾電池を、電池ケースに+/-を正しく合わせて入れてください。乾電池の入れ方が+/-逆ですと、点火できなかったり、点火しにくくなります。電池ケースを元通りに油タンクにセットしてください。



19 油タンクに満量まで給油してから20分以上待って、しんに灯油が充分に吸い上げられてから点火操作をして、各部がスムーズに作動し、正常に燃焼することを確認してください。



20 乾電池を、電池ケースに+/-を正しく合わせて入れてください。

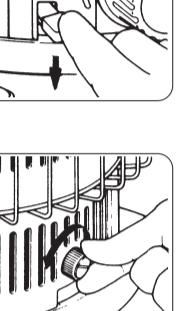
## 適合する機器の型式表 の 参照④ の機種



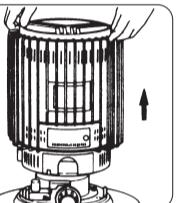
1 油タンク側面の電池ケースを半分程まっすぐ持ち上げて取りはずし、乾電池を取り出してください。



2 対震自動消火装置を作動させてください。



3 炎筒と油タンクの接合部の体止めねじ3本を取りはずしてください。



4 炎筒をゆっくり持ち上げて取りはずしてください。

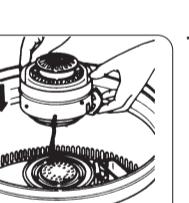


16 しんを最大に上げたとき、しんの高さは次のとおりです。

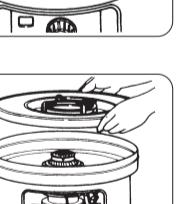
HHA-7 7(N) 7A	約8mm
HH-216 S21 235E	
S23E S237E S219E 210	約9mm
KTH-E219E 210	

しんの高さが均一に揃っていることを確かめてください。しん上端の糸のほつれ等は、はさみで取り除き、きれいに整理してください。

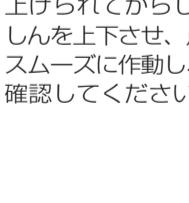
10ページのしん高さ確認ゲージを使用して、しんの高さを確認してください。



18 しん調節器の上部を持って、油タンクを水平に保ちながら本体の中に入れ、右に止まるまで回して固定してください。



19 燃焼筒をしん調節器の上に正しくセットしてから、反射板、上面板を取り付けてください。



20 油タンクに満量まで給油してから20分以上待って、しんに灯油が充分に吸い上げられてから点火操作をして、各部がスムーズに作動し、正常に燃焼することを確認してください。

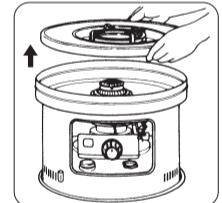


しん高さ確認ゲージ  
しんの高さを計るときは破線の部分で切り取ってください。

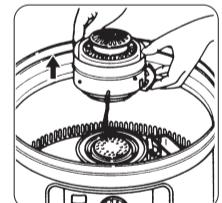


9mm  
8mm  
0mm  
0mm

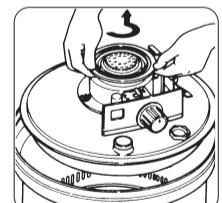
## 適合する機器の型式表 の 参照⑤ の機種



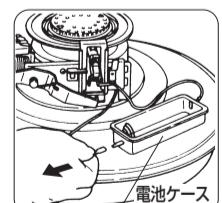
1 反射板、上面板を取りはずしてください。乾電池を、電池ケースから取りはずしてください。



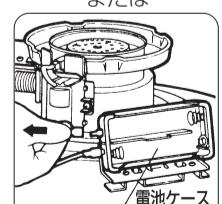
2 燃焼筒を取り出してください。



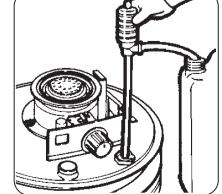
3 しん調節器の上部を持って、左に回してから持ち上げ、油タンクを取り出します。



4 電池ケースに差し込んでいる(2箇所)コードを引き抜いてください。



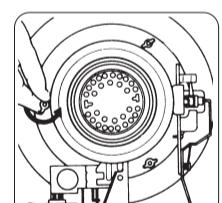
5 給油口ふたを取りはずし、市販の給油ポンプの吸込側を油タンクに差し込んで、油タンク内の灯油を抜き取ってください。



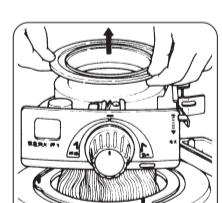
6 給油口ふたを取りはずし、市販の給油ポンプの吸込側を油タンクに差し込んで、油タンク内の灯油を抜き取ってください。



1 反射板、上面板を取りはずしてください。乾電池を、電池ケースから取りはずしてください。



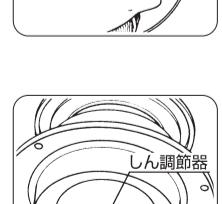
2 燃焼筒を取り出してください。



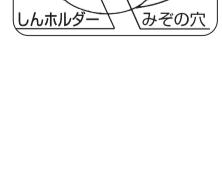
3 しん調節器の上部を持って、左に回してから持ち上げ、油タンクを取り出します。



4 電池ケースに差し込んでいる(2箇所)コードを引き抜いてください。



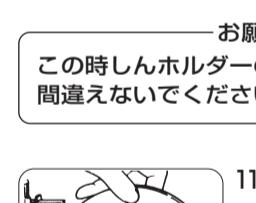
5 しん調節器の蝶ナット3本を取りはずし、しん調節器を上に持ち上げて取りはずしてください。



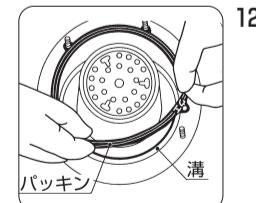
6 古いしんを四つ折りにするようにして、しんのガイドピン(3箇所)をしん調節器からはずし、しんを下へ引き抜いてください。



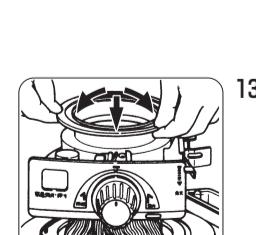
7 古いしんを四つ折りにするようにして、しんのガイドピン(3箇所)をしん調節器からはずし、しんを下へ引き抜いてください。



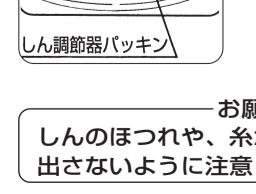
8 しん調節器を上方へ持ち上げて、取りはずしてください。



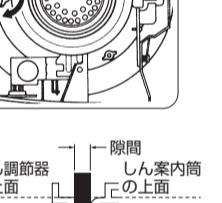
9 しん調節器のパッキンが、油タンクの溝に確実に入っていることを確認してください。しん調節器パッキンに表示されている「ウエ」を上向きにして取り付けてください。



10 しんをしん調節器の内側に指で押しつけながら充がなつかせてください。充分になつかせないと、対震自動消火装置が作動した時に、しんが下がらないことがあります。



11 お願い しんのほつれや、糸が油タンク外に出ないように注意してください。



12 しん案内筒としん調節器の隙間が全周揃っている所で、しん調節器の蝶ナット3本または4本で均等に締めてください。1箇所のみを締め付けるのではなく、均等に徐々に締めてください。



13 しん調節つまみを右(時計方向)に止まるまで回して、しんを上げてください。緊急(スピード)消火ボタンを押して対震自動消火装置を作動させ、しんがスムーズに確実に下がることを2~3回確認してください。



14 しん調節つまみを右(時計方向)に止まるまで回して、しんを上げてください。緊急(スピード)消火ボタンを押して対震自動消火装置を作動させ、しんがスムーズに確実に下がることを2~3回確認してください。



15 しん調節つまみを右(時計方向)に止まるまで回して、しんを上げてください。緊急(スピード)消火ボタンを押して対震自動消火装置を作動させ、しんがスムーズに確実に下がることを2~3回確認してください。

</